

一般社団法人山口県医師会平成30年度第24回理事会

3月7日 午後5時～7時5分

河村会長、林・今村両副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・清水・前川各常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川各理事、藤野・篠原・岡田各監事

議決事項

1 平成31年度事業計画について

事業計画の最終協議を行い、決定した。

2 平成31年度予算について

事業計画に基づき、予算編成の最終協議を行い決定した。

協議事項

1 平成31年度新規事業の予算について

前回、一部見直しとなった事業について再協議を行い、承認された。

2 山口県人事委員会勧告に伴う本会職員給与等の改定について

本会の職員給与体系は山口県職員に準じており、平成30年10月17日に山口県職員の給与等に関する勧告がなされたことから、次の通り対応することが決定した。

- ①平成30年4月1日に遡及して給与表の改定及び賞与の支給割合の引き上げを行う。
- ②平成31年4月1日より6月期及び12月期の賞与の支給割合を均等に配分する。
- ③平成31年4月1日より国家公務員の給与水準との均衡を考慮したマイナス改定の給与表へ改定する。

人事事項

1 山口県いじめ調査検証委員会の委員について

現委員の任期満了により、河村理事を推薦することが決定した。

報告事項

1 第2回山口県障害者施策推進協議会（2月21日）

「やまぐち維新プラン」における障害者施策、「やまぐち障害者いきいきプラン」に係る平成30年度の主な取り組み等について協議後、平成31年度障害者支援課関連予算（案）の概要説明が行われた。（今村）

2 医療事故調査委員会（2月23日）

支援団体として、病院1件について標記調査委員会を実施した。（林）

3 医師事務作業補助者研修会（2月23日）

「体制」と「業務」のテーマに分かれてグループワークを行った。27施設、68名の参加があった。（加藤）

4 第4回生涯教育委員会（2月23日）

医学功労賞及び2021年度の山口県医学会総会開催地の選考、平成31年度の生涯研修セミナーの企画等について協議を行った。（加藤）

5 山口県緩和ケア医師研修会（2月24日）

平成30年度からeラーニングでの研修が導入され、その復習と質疑を中心とした講義終了後、グループ演習、ロールプレイングが行われた。受講修了者16名。
（伊藤）

6 認知症疾患医療センター合同研修会（2月24日）

山口県総合保健会館において、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター臨床研究部の秋山治彦 部長による「認知症医療の今後の在り方を考える」、東京都健康長寿医療センター認知症支援推進センターの栗田圭一センター長による「認知症とともに暮らせる社会に向けて：Dementia Friendly Communities と Rights-Based Approach」の講演2題が行われた。（清水）

7 日本医師会 JMAT 研修 統括 JMAT 編（2月24日）

講義4題：①災害関係制度、②災害医療概論（統括 JMAT 編）、③統括 JMAT 総論、④情報の共有と実際、実習3題：①被災地における活動（統括 JMAT 編）、②情報の共有・記録、③日本医師会への情報発信、全国の医師会との情報共有等、実習を中心に行われた。（前川）

8 医療事故調査制度「管理者・実務者セミナー」（2月25日）

「医療事故調査制度の概況」（日本医療安全調査機構 木村壯介 常務理事）、「当該医療機関における対応」（日本医師会医療安全対策委員会 宮原保之 委員）等のセミナー及び質疑応答等が行われた。（林）

9 中国地方社会保険医療協議会山口部会（2月27日）

医科では、新規1件（移転）が承認された。（河村会長）

10 山口県看護協会との懇談会（2月28日）

看護教員の養成、看護師の再就業支援、医師の働き方改革、地域での認定看護師の活用等を議題に懇談を行った。（沖中）

11 個別指導「下関市」（2月28日）

病院1機関について実施され立ち会った。（伊藤）

12 第2回山口県准看護師試験委員会（2月28日）

平成30年度の准看護師試験の実施状況及び実施上の問題点等について協議が行われた。（沖中）

13 第2回国立大学法人山口大学医学部附属病院監査委員会（3月1日）

医療の質・安全管理部の活動状況、医薬品及び医療機器の安全使用のための取り組み等について協議を行った。（河村会長）

14 日本医師会女性医師支援シンポジウム in 広島～女性活躍時代～（3月2日）

広島テレビ放送の馬場のぶえアナウンサーによる特別講演「ママウンサー馬場のぶえの『捨てて得る』のススメ」の後、日本医師会の今村 聡 副会長による基調講演「医師の働き方改革」及び「女性医師と働き方改革」をテーマにシンポジウムが行われた。（長谷川）

15 日本医師会医療情報システム協議会（3月2・3日）

1日目は、「オンライン診療の現状と将来展望」に関する講演4題及び「医療分野のAIとIoT」をテーマとし、4名のパネリストによるパネルディスカッションが行われた。

2日目は、「日医ICT戦略セッション」として講演3題及び「全国保健医療情報ネットワーク」に関する講演4題と4件の実証フィールドの中間報告が行われた。別会場では事務局、事例報告、サイボーグ型ロボット「HAL」、医師資格証の利用に関する各セッション等が開催された。参加者864名。次期担当県は香川県医師会。

（中村、藤本）

16 第68回体験学習「消化器内科学」（3月3日）

山口大学大学院医学系研究科消化器内科学講座の協力により、「癌の早期発見を目指した消化管内視鏡診療」をテーマに、2講義及び実習等のプログラムにより行われた。受講者8名。（沖中）

17 かかりつけ医認知症対応力向上研修会（3月3日）

かかりつけ医の役割・診断・治療・連携と制度の講習及び症例検討（ワークショップ）を開催し、受講修了者に修了証を授与し閉会した。受講者67名。（清水）

18 福岡県医師会との懇談会（3月3日）

「福岡県における訪問診療の現況」、「山口県における女性医師に対する支援」を議題に意見交換を行った。（加藤）

19 臨床研修病院合同説明会（レジナビフェア2019福岡）（3月3日）

15病院及び山口県医師臨床研修推進センターが出展を行い、訪問学生は222名で

あった。(白澤)

20 山口県福祉サービス運営適正化委員会第 113 回苦情解決部会 (3 月 5 日)
苦情相談の受付状況及び苦情解決事案について審議した。(今村)

21 広報委員会 (3 月 7 日)
会報主要記事 (4～6 月号) 及び新コーナーの掲載予定、緑陰随筆、県民公開講座の内容等について協議した。(長谷川)

22 会員の入退会異動
入会 7 件、退会 13 件、異動 15 件。(3 月 1 日現在会員数 : 1 号 1,266 名、2 号 864 名、3 号 456 名、合計 2,586 名)

医師国保理事会 ―第 19 回―

- 1 特定個人情報保護評価計画管理書及び基礎項目評価書の見直しについて
マイナンバー制度における情報連携において所得情報の取得が可能であることから、「高齢受給者証」に記載する一部負担金割合を判定するため、情報連携一括照会システムを用いて 70 歳以上の被保険者の所得情報を照会することが承認され、2019 年度から実施することが決定した。
また、所得情報の照会の実施や様式改正に伴う特定個人情報保護評価計画管理書及び基礎項目評価書の見直しを行い、平成 31 年 3 月 8 日付けで変更後の基礎項目評価書を個人情報保護委員会に提出・公表することが決定した。